



7月の行事から



フラワーアレンジメント体験会

6月25日(土)13:30~15:30 参加者9人

今回は生花のアレンジメント体験会でした。黄色いひまわりと、「ゴッホ」という花（オランダの画家ゴッホの絵画からネーミングした）のイメージをメインに、紫と白の花をちりばめました。正面からだけでなく、上から横から見て、バランスよく自由にアレンジするのがコツだそうです。当日はあいにくの雨天でしたが、食卓に飾り、黄色い花からパワーをもらって、夕食はワインで乾杯がおすすめです。（石岡）



手話通訳養成講座講義編

7月3日(日)9:30~16:00 参加者120人

今年の会場は本郷駅からすぐ近く、三原市の本郷生涯学習センターでした。コロナ禍の為に会場確保が困難で、午前は奉仕員養成、午後は通訳者養成に分かれて実施しました。奉仕員講義編の内容は「聴覚障害者の基礎知識」「聴覚障害者の生活」「手話の基礎知識」通訳者講義編は「手話通訳の心構え」「身体障害者福祉概論」「手話通訳の理念と仕事Ⅰ」でした。参加者から「楽しかったです」「良かったです」「どこで活動されていますか」等感想が寄せられました。（芳川）

お宝ビデオをみる会

7月6日(水)10:30~11:30 参加者15人

翠町地域包括支援センターの橋本さんに、コロナ禍の今でもできる「おうち体操」を教してもらいました。準備運動でゆっくり体をほぐしたあと、スクリーンを見ながら筋力トレーニング。スタッフ3人が手取り足取りわかりやすく指導してくださいました。おかげで体が楽になりました。おうちでもやってみたいですね。（鈴木）



手話通訳者特別研修会

7月17日(日)10:00~16:00 参加者10人

第3回特別研修会が廿日市市で開催されました。『手話の基本文法である8ポイントに加えて「うなずき」によって日本語が違うことを学ばれました。この研修会で身につけたことを教訓として今後活かしていただけると嬉しいです。』とろう講師から感想をいただきました。参加者は必死に何度も質問したことで講師も真剣に答えながら向き合ってくださいました。興味深かったです。（芳川）



私は耳が聞こえません

ことばが聞こえにくいです

電話リレーサービス



遠隔手話通訳を

利用します



聴覚障害者センター
遠隔手話通訳
Skype QRコード

コロナの PCR 検査・入院・ワクチン接種などは、遠隔手話通訳が利用できます。スマホなどでこの QR コードを読み取り、申し込んでください。

火～日 9時～17時

※月曜・祝日は前日までに予約